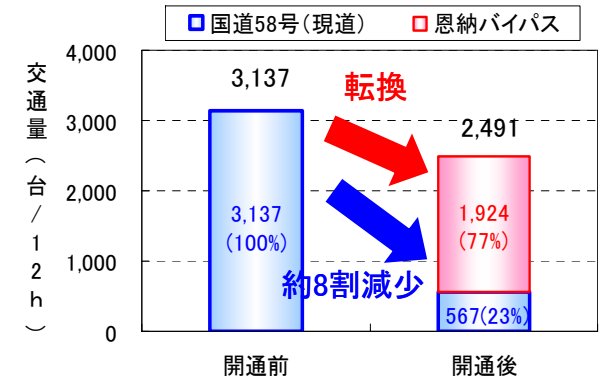
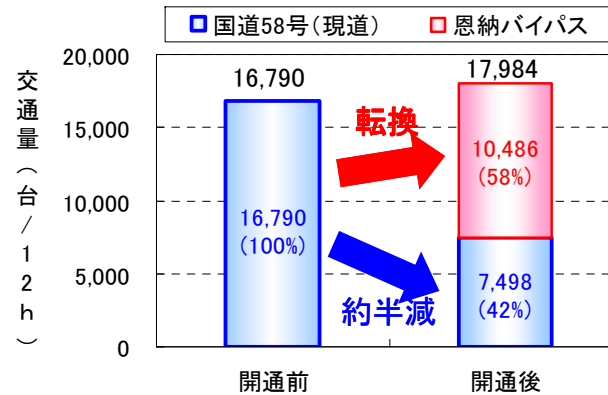
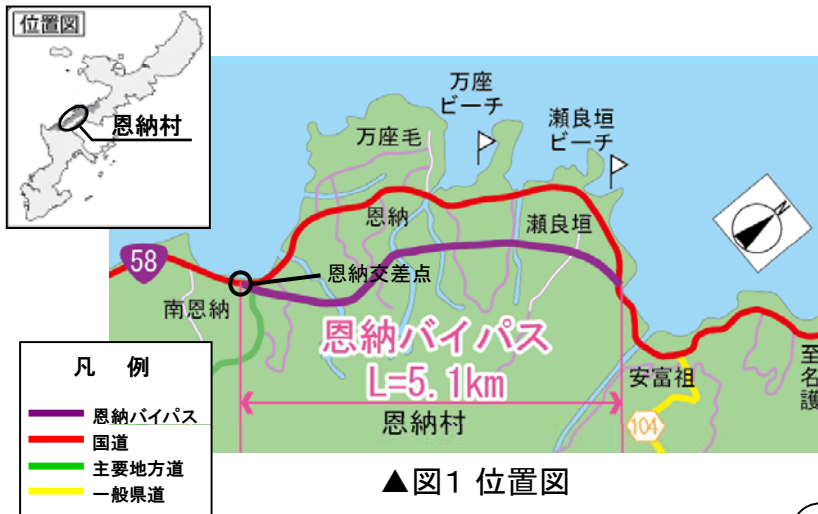


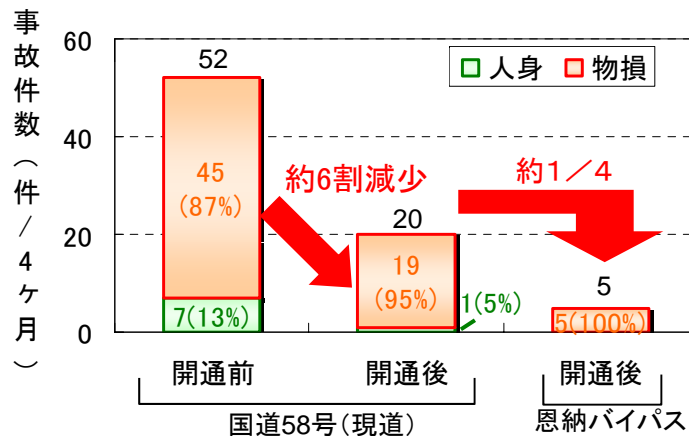
大型車等の交通転換による現道部の安全性の向上

- ・恩納バイパスの開通により、国道58号現道の交通はバイパスに転換し、現道の交通量は約半減(図2)
- ・特に、大型車の転換が顕著であり、開通後は約8割が恩納バイパスを通過(図3)
- ・その結果、現道の事故件数が約6割減少し、沿道住民も安全性の向上を実感(図4)



出典: 交通量調査結果
(観測地: 恩納交差点、開通前: H20.10.28(火)、開通後: H23.11.16(水))

出典: 交通量調査結果
(観測地: 恩納交差点、開通前: H20.10.28(火)、開通後: H23.11.16(水))



※開通前後4ヶ月間(5~8月)の事故件数(開通前: 平成22年、開通後: 平成23年)
出典: 石川警察署提供資料

恩納バイパスが全線暫定2車線開通したことにより、現道を通る大型車が減少し、生徒を送迎する保護者の車の右左折が容易になりました。また、児童の登下校時の安全性も上がりました。

